

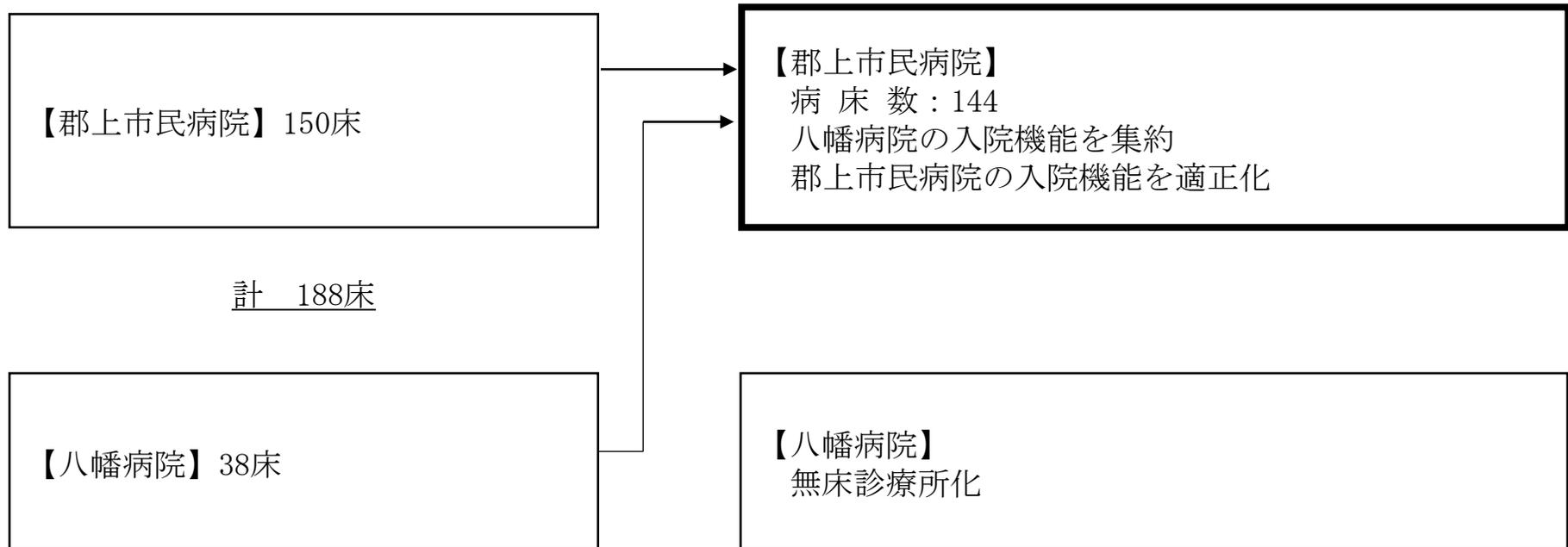
1. 経緯

高齢化社会や地域の人口動態の変化により、患者数が減少と、医療スタッフの不足に伴う病床の稼働が制限されるなど入院機能の維持に問題が生じてきた。

入院機能を統合させることにより、確保が難しい医療スタッフを集約させ、専門性の高い入院療養を提供することを目的として入院機能を統合することで、プロジェクトが始まった。

また、このプロジェクトの効果として、両医療機関の経営改善を目指すことも目的の一つとしている。

2. 病床再編の方向性について



3. 再編後の医療機能

【現在→ 再編後】

病院名	現 状(令和6年12月1日時点) 【A】						病床再編後(令和8年2月予定) 【B】					
	計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟
郡上市民病院	150	0	100	0	50	0	144	0	96	0	48	0
八幡病院	38	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	188	0	138	0	50	0	144	0	96	0	48	0
差 引【B】-【A】							▲ 44	0	▲ 42	0	▲ 2	0

4. 進捗等の状況

令和6年8月に郡上市からの提案により、両病院の懇談会が開催され、入院機能の統合について、月1回のペースで検討会議が開催されている。

この検討会議の中で「重点支援区域」としての申請をすること、八幡病院の入院機能を郡上市民病院に統合することの合意は得られており、現在は、医療スタッフの再配置・受入れ条件等について協議を進めている段階である。

「重点支援区域」として認定を受けたのちには、統合の具体的な期日を決定し、受入医療スタッフのスムーズな業務移行ができるよう、交流事業を行っていくこととしている。

重点支援区域に関する情報提供

都道府県： 岐阜県

対象構想区域	中濃圏域（郡上地域）		
支援が必要な理由 （自由記載）	<p>（趣旨） 八幡病院と郡上市民病院の入院機能統合と医療職職員の確保</p> <p>（関係者） 医療法人新生会・郡上市</p> <p>（支援が必要な理由） 事業を円滑に進めるための技術的支援 入院機能統合に伴う財政支援</p>		
対象医療機関の概要 （別添資料も記載）	（設置主体、施設名、総病床数）		
	施設名	設置主体	総病床数
	八幡病院	医療法人新生会	38床
	郡上市民病院	郡上市	150床
構想区域内の医療機関数	<p>公立： 5施設（ 516床）</p> <p>公的： 4施設（ 1, 296床）</p> <p>民間： 20施設（ 967床）</p>		
今後の方向性 （設置主体等で考え方が異なる場合全てを記載して下さい。）	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡病院と郡上市民病院の入院機能の統合を図り、138床の一般急性期病床を96床程とし、療養病床は48床程度とする。 ・八幡病院は診療所として現在の診療科にて運営する 		
現在の議論の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入院機能の統合に向けた調整（入院患者の転院） ・余剰となる八幡病院の医療スタッフの動向調整 		
必要としている支援	<ul style="list-style-type: none"> ・病床機能削減に対する、法的・技術支援並びに財政支援 ・医療人材確保に向けた支援 		
その他参考となる事項	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護（デイケア及び訪問看護・訪問リハビリ）についても、強化・充実を図る計画とする ・老人福祉施設等への支援についても連携強化を図る 		

対象医療機関の概要

設置主体		医療法人 新生会					
施設名		八幡病院					
病床機能別病床数	申請時の状況	総病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
		38		38			
標榜診療科		内科、消化器内科、循環器内科、小児科、皮膚科、眼科、リハビリ科					
病床機能別病床数	2025年の予定	総病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
		0		0			
標榜診療科		内科、消化器内科、循環器内科、小児科、皮膚科、眼科、リハビリ科					
職員数 ()内は非常勤職員数		合計	医師	看護師	技能職	事務職	その他
		77(37)	2(12)	21(13)	30	13(3)	11(9)
病院建物建築年次		昭和49年(1974年)					
医師供給大学		岐阜大学病院・藤田医科大学・(一社)地域医療に貢献する会(眼科三条会)					

設置主体		郡上市					
施設名		郡上市民病院					
病床機能別病床数	申請時の状況	総病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
				100		50	
標榜診療科		内科、循環器内科、小児科、精神科、心療内科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリ科、麻酔科					
病床機能別病床数	2025年の予定	総病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
				96		48	
標榜診療科		内科、循環器内科、小児科、精神科、心療内科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリ科、麻酔科					
職員数 ()内は非常勤職員数		合計	医師	看護師	技能職	事務職	その他
		156(118)	16 (31)	88 (31)	39 (6)	11 (5)	2 (45)
病院建物建築年次		平成18年(2006年)					
医師供給大学		岐阜大学					